

事業所名

児童支援デイサービス つくし

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

10日

法人（事業所）理念	利用者様が地域の中で安心して暮らせる力が付くような支援を目指す。						
支援方針	本人の意思決定・自己発信（困っている事、助けてほしい事、自分の思い）を促し、社会で生活できる力が付くように支援する。 また個々の課題の取り組みに尽力し、家庭や学校など事業所以外でも関係なく、本児の生活の充足度を高める為、関係機関含め解決に向けて取り組む姿勢を取る。						
営業時間	平日	14時	から 18時	まで	送迎実施の有無	あり	なし
営業時間	休日	10時	から 18時	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康状態の維持や改善：来所持検温、食事、手洗い・うがいの習慣化等、毎日の観察や個別活動を行い定期的な心身の把握を図る。</li> <li>○基本的な生活スキルの習得：持ち物の管理、整理整頓、身だしなみの整え方など日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得を図る。</li> <li>○危機認知スキル（疑似体験・SST）：周囲の確認。自身の身体の状態の把握。怪我の程度の理解を促し、社会的なマナー・危険予測の能力を身に付ける。</li> <li>○食育：農業体験やおやつ作りを行い、食への興味、食わず嫌いや偏食の改善。食事に関する興味を広げていく。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園遊び・農園作業をおこない、夏季には水泳、冬季には雪遊びなど季節行事も体験しつつ、筋力の維持・強化を図る。</li> <li>○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上：日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善・習得、関節の拘縮や変形の予防、抗重力筋の強化を図る。</li> <li>○身体の移動能力の向上：普段の活動の中で、転倒する児童が多い。転倒を防ぐ筋力の強化、また転倒の際、重度の怪我に繋がらぬよう日常生活に必要な移動能力の向上を支援します。</li> <li>○保有する感覚の活用：保有する視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用しながら、味覚、嗅覚なども用いり五感全てを感じられるよう、遊びなどを通して支援します。</li> <li>○感覚の特性への対応：感覚や認知の特性を考慮し、特に聴覚過敏の児童が多く見られるため、環境調整などの支援を行い、感覚の偏りに対応します。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルを視覚でわかるように掲示し、時間の認知形成を図る。</li> <li>また時間による場面切り替えに慣れ、自制心やその後の見通しが持って行動できよう周りに合わせて行動する社会マナーを習得する。</li> <li>○認知の特性についての理解と対応：感覚や認知の活用 視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用して、必要な情報を収集し、認知機能の発達を促します。</li> <li>○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得：小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りに配慮し、季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動を行います。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニケーションの基礎的能力の向上：簡単なあいさつや会話など、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援します。また相手との適切な関わり方を知らない、関わり方を知っていてもその状況における望ましい行動のレパートリーが少ないために起こる注意獲得行動の改善を支援する。</li> <li>○言語の受容と表出：挨拶、自己紹介など少しでも厳かな場面では緘黙になってしまう状況の改善。気持ちと活動の振り返りを言語表出・受容する。</li> <li>○状況に応じたコミュニケーション：具体的な事物や経験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語の習得や自発的な発声を促進します。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他者との関わり(人間関係)の形成○遊びを通じた社会性の発達○自己の理解と行動の調整○仲間づくりと集団への参加</li> <li>一人遊びから協同遊びへの移行を促し、社会性の発達を支援する。集団での生活の中で人遊びや共同遊びの活動を通し自己理解・他者理解を養う。</li> <li>地域の公共施設など見学、体験しルールやマナーへの知識を養う。</li> <li>社会性を身に付ける為に、まずは小集団での活動からはじめ、他者理解を深めていく。それに必要な言語理解や他者とのコミュニケーション能力が向上できるよう支援を行っていく。</li> </ul>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用児童に関する情報の提供と定期的な支援調整・助言</li> <li>○子育て上の課題の聞き取りと必要な助言</li> <li>○相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整</li> <li>○関係者・関係機関の連携による支援体制の構築</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所卒業（移行）後、地域社会において、人とのつながりの中で、自分らしい生き方を求める為に、基本的な生活能力の向上、家庭や本児の環境を整える。また地域の福祉サービスについてを本児含め関係機関と確認を行う。</li> </ul>				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 子育て支援センターとの連携</li> <li>地域自立支援協議会の参加 事業所合同説明会の参加</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所内研修・外部研修の派遣</li> <li>○療育・制度、5領域等にかかる講習会</li> </ul>				
主な行事等	1月：正月遊び・雪遊び 2月：節分 3月：ひな祭り 4月：お花見 7、8月：七夕飾り・水泳（水遊び） 10月：法人の催し（お祭り）・ハロウィン 12月：クリスマス会						